

今年度の大会は次期改定の骨組みが分かる3月開催！

第18回

日本通所ケア研究大会

合同開催 第15回 認知症ケア研修会in福山

テーマ 2025年・2040年の中枢を担うデイ・介護事業所となるために

日程 2020年
3月13日(金)・14日(土)・15日(日)

開催地 広島県福山市
広島県民文化センターふくやま/まなびの館ローズコム

参加費 [1日のみ参加] 10,000円 (税・抄録代込み)
[2日間参加] 15,000円 (税・抄録代込み)
[3日間参加] 20,000円 (税・抄録代込み)

その他 日本認知症ケア学会
認知症ケア専門士単位認定講座 申請予定

※「ポストセミナー」「サンセットセミナー」は3日間参加の方以外は別途参加費がかかります

この3日間であなたのデイが大きく変わる！

自立支援、重度化防止、認知症支援、地域共生の強化で質の高いサービスを実現！
さらに、ICT革命・次世代ヘルスケアに対応し、顧客をガッチリ掴む！

ポイント①

2021年改定とこれからのデイ

- ・2021年改定は「地域包括ケア」に向けた具体的な構築プロセスの最終章
- ・地域共生社会に向けた「地域づくり」の具体的強化策のヒント
- ・社会貢献、有償ボランティア、就業デイ…多様化するデイの新しいカタチ
- ・地域包括ケア、ヘルスケアビジネス…法人の舵取りを間違えない



ポイント②

信頼を築くためのマネジメント強化

- ・職員採用→人材育成→離職防止でもう「人」に悩まない
- ・足元をすくわれない労基&実地指導対策で安定した土台づくり
- ・「家族」「スタッフ」…それぞれの権利擁護にどう対応する
- ・外国人介護従事者採用に向けた実情



ポイント③

尊厳と希望を失わせない認知症支援

- ・認知症発症予防のための活動
- ・認知症の症状緩和に資するプログラムの充実
- ・認知症の方の視点にたった各種支援・療法アプローチ
- ・認知症の方の自立と自律に向けた「きめ細かい」リハビリテーション



ポイント④

良質なケアに不可欠なそれぞれの専門性

- ・介護職が実践すべき機能向上トレーニングと重度者、認知症の方へのADL介護技術
- ・「活動」と「参加」を促進する目的別トレーニング
- ・ご利用者の「共感」を生み出す生活相談員の専門性
- ・介護現場における看護師の役割



資料請求
お問い合わせ

日本通所ケア研究会事務局 〒721-0902

共催：NPO法人日本介護福祉教育研修機構

メール info@tsuusho.com ホームページ <https://www.tsuusho.com/meeting/>

広島県福山市春日町浦上1205

TEL (084) 971-6686 FAX (084) 948-0641

通所ケア大会

検索

大会プログラム

3月13日 (金)

※「テーマ」「プログラム」「講師」は変更になる場合がありますことをご了承ください
※同じテーマの分科会は、同じ内容となります

広島県民文化センターふくやま

10:30	市民公開講座 認知症サポーター養成講座	認知症ケアセミナー① 認知症の方への個別機能訓練・リハについて 総合介護福祉士/理学療法士 妹尾 弘幸氏	
12:00	休憩		
13:15	認知症ケア特別講演① 認知症予防と認知症のリハビリテーション 京大橋大専任教授 作業療法士 近藤 敏氏	13:30 大会プレセミナー これからのデイ運営 同じところを必ず踏まえて(デイは鍵) 参加費:5,000円 ※3日間参加の方は無料	認知症ケアセミナー② 認知症の人の行動と環境から考えるその人らしさを引き出すための具体的支援方法 有償会社シャイニング 代表取締役 住友 幸子氏
14:15	休憩		
14:30	認知症ケア特別講演② 地域づくりに向けた「共生社会」の取り組みの在り方 認知症看護研究・研修センター 研修部長 矢吹 知之氏		認知症ケアセミナー③ 認知症の方への自立支援の環境づくりから考える施設を利用する方々が地域で活躍する仕組みとは! 介護現場アドバイザー 山下 総司氏
16:00		日本介護ケア研究会 会長 妹尾 弘幸氏	

3月14日 (土)

広島県民文化センターふくやま

10:00	特別講演① 2021年介護報酬改定の骨格と動向 厚生労働省老健老人保健課 介護保険データ分析室長 北原 加奈子氏	一般演題発表 ① デイ運営の工夫 ② 認知症ケア ③ 介護現場でのさまざまな取り組み ④ 成果が出る!機能訓練・リハビリ ⑤ その他 (学芸員/心身発達障害/地域包括ケア/多職種連携など)	認知症ケアセミナー④ パリエーション【ワークショップ】 認知症の人の「感情」を中心とした対話・コミュニケーション法 公益社団法人パリエーション協会 副代表/パリエーションリーダー 玉置 裕美氏	ポスター発表 現場向け
12:00	休憩			
13:15	特別講演② 次期改定に向けたデイケア構築 次期改定に向けたデイサービス構築 一般社団法人 全国デイケア協会 理事 岡野 英樹氏 株式会社協栄 代表取締役 小室 貴之氏	実技分科会 B 認知症の方への機能訓練 身体機能訓練の工夫・集団トレーニングの方法・何をすれば良いのか 株式会社R&S 代表取締役/理学療法士 川畑 智氏	認知症ケアセミナー⑤ 実践的!タクティール®ケア【ワークショップ】 言葉によらない、手で触れることによるコミュニケーション シルヴィアホーム 認定インストラクター/リーダー 木本 明恵氏	① 認知症ケア ② 介護現場でのさまざまな取り組み ③ 成果が出る!機能訓練・リハビリ ④ その他 (原歌の心身発達障害/地域包括ケア/多職種連携など)
14:45	休憩			
15:15	シンポジウム 地域交流、地域貢献、就業デイでの有償ボランティア...etc. デイでの新しい活動の実例 一般社団法人 シニアライフサポート研究 代表理事 山崎 幸子氏 シニアサポートセンター 代表理事 山崎 幸子氏	セミナー⑥ 介護事業所における看護士の役割 社会福祉法人 福徳会 聖徳寺の副 主任 看護士 真鍋 哲子氏	実技分科会 D 楽しい認知機能訓練 ユマニチュード 知覚・感情・言語による総合的な対話に基づいたケア技法 高齢者総合福祉施設ひまわり 代表理事 森山 由香氏	
17:40	休憩			
18:00	サンセットセミナー① 介護事業展開のツボ 人材確保のツボ・利用促進のツボ・小多量、住居系のツボ・保険外、自費のツボ 共生デイ、新しいサービスのツボ 日本介護ケア研究会 会長 妹尾 弘幸氏	サンセットセミナー② 新しいこれから求められる!生活相談員の仕事 利用者・デイ、地域に貢献するために 株式会社ヒスリーフ 代表社員 和田 博之氏	サンセットセミナー③ シーティング NPO法人日本介護福祉教育 研修部長 認定講師/理学療法士 野田 和美氏	サンセットセミナー④ 口腔・嚥下訓練と口腔ケア 口腔の評価の仕方 認知症の方への口腔ケアの工夫 不衛生口腔ケアの実技・嚥下訓練実技 NPO法人日本介護福祉教育 研修部長 認定講師/理学療法士 城野 香也子氏
19:30				

3月15日 (日)

広島県民文化センターふくやま

10:00	特別講演③ 加速するIT、ICT革命!次世代ヘルスケアと医療・介護業界の動向 経済産業省ヘルスケア政策室長 西川 和見氏	セミナー⑨ 共生型サービス、保険外サービス等の実施について 元三愛ITサービス 代表取締役 国府田 文則氏	実技分科会 F 利用者増につながる新しいトレーニング 日本介護センター・インポート 協会 代表/作業療法士 石田 竜生氏	実技分科会 G BL(脳足)トレーニング 「認知症予防」「転倒予防」「下腿トレ」を同時に行う超効果的訓練 総合介護施設ありがとうございます	ポスター発表 運営
12:00	休憩				
13:00	特別講演 4 これからの地域包括ケアと介護事業とデイ 地域包括ケアの「地域ケア」と「包括ケア」 日本介護ケア研究会 会長 妹尾 弘幸氏	セミナー⑩ 介護事業者に必要な地域共生の視点 地域の持つ力をケアに生かそう 株式会社ユニティ 代表取締役 濱田 桂太郎氏	実技分科会 I 新しいレク30連発 日本介護センター・インポート 協会 代表/作業療法士 石田 竜生氏	実技分科会 J BL(脳足)トレーニング 「認知症予防」「転倒予防」「下腿トレ」を同時に行う超効果的訓練 総合介護施設ありがとうございます	デイ運営の工夫について
15:00					

まなびの館 ローズコム

13:15	セミナー① 人財育成術!① ・人材定着・人材確保 ・とにかくスタッフを確保したい!効果の出る具体例 社会保険労務士法人 THINK ACT 代表社員 社会保険労務士/社会福祉士 志賀 弘幸氏	
14:15	休憩	
14:30	セミナー② 人財育成術!② 効果的な職員教育、現状維持を望む職員へのアプローチの方法 社会保険労務士法人 THINK ACT 代表社員 社会保険労務士/社会福祉士 志賀 弘幸氏	
16:00		

まなびの館 ローズコム

10:00	実技分科会 A 生活場面で使えるケアレク10連発 ・ADL場面・IADL場面 総合介護施設ありがとうございます	セミナー③ 人財育成術!③ 離職防止、不満対策の具体例 コミュニケーション長者の森 幸徳氏 石原 孝之氏
12:00	休憩	
13:15	実技分科会 C フットトレーニング 足を守る⇒足を作る	セミナー④ 人財育成術!④ スタッフのモチベーションアップで絶対に押さえておきたい3つのこと コミュニケーション長者の森 幸徳氏 石原 孝之氏
14:45	休憩	
15:15	実技分科会 E 歩行要介助者への歩行訓練 ・足が出ない・膝折れ・傾く・円背・痛み 一般社団法人 動きの工房 代表理事 理学療法士 生野 達也氏	セミナー⑦ 書類業務の削減と情報共有の工夫 フロンティア株式会社 代表取締役 三ツ野 正貴氏
17:40	休憩	
18:00		
19:30		

まなびの館 ローズコム

10:00	認知症ケアセミナー⑦ 認知症の方の生活改善につながるじりつ支援のアプローチ 拒否や意欲低下がある方へのアプローチ 株式会社NPO 代表取締役 生活福祉向上事業部「管理」 山出 貴宏氏	実技分科会 H 個別機能訓練加算Iのプログラムに使える!効果の高い集団プログラムと様々な症状の人を集団で行う工夫 株式会社バイタル エフステージ日本 代表社員 山口 健一氏	セミナー⑩ デイの管理者が直面するトラブルの対応と予防策 トラブル対応の総論、利用者・家族とのトラブル 天晴社会福祉サービス総合教育研究所(株) 代表取締役 榊原 宏昌氏
12:00	休憩		
13:00	認知症ケアセミナー⑧ 認知症の方へのじりつ支援の介助技術 株式会社NPO 代表取締役 生活福祉向上事業部「管理」 山出 貴宏氏	実技分科会 K 個別機能訓練加算IIの実践的訓練に使える!それいいじゃん!すぐに実践できるADL・IADLトレーニングの工夫例 株式会社バイタル エフステージ日本 代表社員 山口 健一氏	セミナー⑫ ケアマネジャー・他事業所・医療機関・行政とのトラブル 天晴社会福祉サービス総合教育研究所(株) 代表取締役 榊原 宏昌氏
15:00			

【プレセミナー・特別講演・シンポジウム】 ※「テーマ」「内容」「講師」は変更になる場合がありますことをご了承ください ※詳しい内容は大会公式ホームページにてご確認ください

プレセミナー 13日 13:30~16:00
参加費別途5,000円 ※3日間参加の方は無料

このからのデイ運営
信じることさ 必ず最後にデイは勝つ

講師 **妹尾 弘幸氏** (日本通所ケア研究会 会長)

介護職不足対応、効率的運用、生活機能改善、家族支援に対して高い効果を出せるのはデイ!

予定している内容
・職員不足(特に訪問)で、専門職が個々に訪問するのは不可能 ・デイは、コスト良く入浴・食事提供可能(もし、デイ入浴を全て訪問入浴にしたらどうなるか)
・訪問中心だと利用者は家から出ず閉じこもり、人的交流、参加の低下を助長→認知症発症率↑、生活機能低下助長
・各種機器、設備、メニュー充実→生活機能向上効果高い ・家族の介護負担軽減、介護難職防止効果が高い ・多様なサービス提供、地域拠点化機能が高い

特別講演 ① 14日 10:00~12:00

2021年介護報酬改定の骨格と動向

講師 **北原 加奈子氏** (厚生労働省老健局老人保健課 介護保険データ分析室長) ※災害その他事業が発生した場合は代理となることがございます

改定の焦点は介護保険制度の持続可能性

予定している内容
国は【横断的検討事項】として ①介護予防・健康づくりの推進 ②保険者機能の強化 ③地域包括ケアシステムの推進 ④認知症「共生」・「予防」の推進 ⑤持続可能な制度の再構築・介護現場の革新について議論が行われています。この検討事項が次回報酬改定にどのように反映され、どのようなメッセージとして介護事業者・介護従事者に期待することなのかをお伝えいただけます。

特別講演 ② 14日 13:15~14:45

**次期改定に向けたデイケア構築
次期改定に向けたデイサービス構築**

講師 **岡野 英樹氏** (一般社団法人全国デイケア協会 理事) **小室 貴之氏** (株式会社風の風 代表取締役)

通所系サービスは今まで以上に「効果」が問われる時代に突中

予定している内容
・次期改定のポイントを予想 ・デイケアの普遍的機能と実践から見た価値 ・リハサービスとしての強みを活かしたアセスメント
・もう一つのマネジメント、業務改善 ・成果が求められるデイサービス新時代 ・制度が求めるデイサービスの自立支援の成果とは
・自立支援の成果を出すデイサービス運営の方法 ・ICTの活用等で高い生産性(残業ゼロと自立支援の成果)向上 ほか

シンポジウム 14日 15:15~17:40

地域交流、地域貢献、就業デイ、デイでの有償ボランティア...etc

デイでの新しい活動の実際

指定 NPO 法人シニアライフセラピー研究所(神奈川県) ・リハケアガーデン加治木(鹿児島県)
シラサギデイサービスセンター(熊本県) ・のんびりデイサービス桜の里(広島県)

予定している内容
・地域に出ること
・地域の人と話をすること
・地域の人に役割を担ってもらうこと
・活動目的を地域に置くこと
・事業所、職員ですべて解決しようと思わないこと
・利用者の本音に耳を傾け本心を動かす
・社会参加のその先 報酬を得たこと「その先」に生まれたもの
・専門職としての「すべきこと」「したいこと」を考える
・地域連携を知り、できることから始めてみる
・お互いが喜び合えるワクワクするような仮設を立てる
・地域に住む人たちとおしゃべりから始める
・実践者(高齢者)をおもひおかしく中心に
・介護をやめて役割を
・意味がない、無駄なことかもしれない、でも...
・やっぱり福祉はおもしろい
・やりたいことは当事者に聞く(傾聴)
・主役は利用者さんとボランティアさん、当事者が地域を創る(共創)
・困っている人を放っておかない
・できないことではなく、好きなこと、やりたいこと、できることを重視
・人を制度の枠に当てはめない ほか

特別講演 ③ 15日 10:00~12:00

加速する IT、ICT 革命! 次世代ヘルスケアと医療・介護業界の動向

講師 **西川 和見氏** (経済産業省ヘルスケア産業課長) ※国会会期中につき講師が変更となる場合がございます

公的保険内サービスの充実と多様な公的保険外サービスへの期待

予定している内容
社会保障費の圧迫と労働力の減少に伴う経済活動の停滞に対し、ヘルスケア分野は高齢化や健康・医療ニーズの多様化を背景に国は、成長戦略の重要な柱の一つとして、市場や雇用の創出が見込まれる分野と位置づけています。介護事業を生業とする法人はこの流れに対して、どのような視点を持ち対応していけばよいのか。生き残りの具体策を生み出す視座を広げていただけます。

特別講演 ④ 15日 13:00~15:00

このからの地域包括ケアと介護事業とデイ
地域包括ケアの「地域ケア」と「包括ケア」

講師 **妹尾 弘幸氏** (日本通所ケア研究会 会長)

地域包括ケアには、「地域ケア」と「包括ケア」の要素がある

予定している内容
「地域ケア」には、地域をケアすること、地域のグループでケアすること、コミュニティ・ベイスド・ケア、地域互助ケア等の意味があります。
「包括ケア」には、利用者の生活を包括的にケアすること、(高齢者に限らず)様々な対象を包括的にケアすること、世帯を包括してケアすること、包括的報酬等の意味があります。これらの視点を総合的に把握して事業・デイを運営することが重要です。

【セミナー】 ※「テーマ」「内容」「講師」は変更になる場合がありますことをご了承ください ※詳しい内容は大会公式ホームページにてご確認ください

セミナー ① 13日 13:15~14:15

人財育成術①
人材定着→人材確保 とにかくスタッフを確保したい! 効果の出る具体例

志賀 弘幸氏
社会保険労務士 THINk ACT 代表社員

選ばれる施設・事業所は人材定着に注力している

予定している内容
・自分の施設・人材を客観的に分析する
・すぐ辞める人材、長く働く人材の共通点
・法人理念の徹底周知が明確な目標設定になる
・キャリアパス制度を活用している施設の事例
・効果的な求人広告の記載方法 ほか

セミナー ② 13日 14:30~16:00

人財育成術②
効果的な職員教育、現状維持を望む職員へのアプローチの方法

志賀 弘幸氏
社会保険労務士 THINk ACT 代表社員

人材に関する課題を顕在化! 育成上手はココが違う!

予定している内容
・OJT 教育はしているけど、育たないのはなぜか?
・やる気低い職員への対処方法
・就業規則を活用した人材育成術
・組織を崩壊させる問題職員への法的対処
・働き方改革とルール徹底 ほか

セミナー ③ 14日 10:00~12:00

人財育成術③
離職防止、不満対策の具体例

石原 孝之氏
コミュニティホーム長寿の森 取締役

最強の組織づくりのレシピ

予定している内容
・離職するまでの心理とポイント
・ココは知っておきたい! 3つの法則
・不満マネジメント→不満を可視化する
・職場風土づくりに大切なこと
・みるみる変わる「個」をフォーカスした取組 ほか

セミナー ④ 14日 13:15~14:45

人財育成術④
スタッフのモチベーションアップで絶対に押さえておきたい3つのこと

石原 孝之氏
コミュニティホーム長寿の森 取締役

組織再編〜上層部から変えていく!〜

予定している内容
・モチベーションの本質をひも解こう
・これだけは押さえておきたい3つのこと
・自社ですぐ使えるモチベーション引き出し術
・モチベーションのその先にあるものは?
・実践具体例 ほか

セミナー ⑤ 14日 13:15~14:45

指導・監査・労働関係はココを見られる!

西村 栄一氏
株式会社ヘルス・アド・カンパニー 代表取締役

実地指導・監査の最新情報とそれを 2020 年の経営運営に活かす6つの方法

予定している内容
・実地指導現場からの最新情報
・今年 2020 年向け実地指導ガイドライン改定の注目点
・指導監査対策のチームでの取り組みと X デーに向けたスケジュール
・何をすべきかではなく「何をしないか」が運営の重要点
・混合介護(保険外サービス)の事例を参考に 2025 年への対策 ほか

セミナー ⑥ 14日 15:15~17:40

介護事業所における看護師の役割

真鍋 哲子氏
社会福祉法人医協会 聖コソフの森 主任看護師

生活を支える場での看護師の動き方

予定している内容
・福祉現場の看護職や介護職の役割とは?
・介護現場で求められる看護判断、対応力とは?
・多職種チームケアを行うための信頼関係の作り方は?
・人生の最終章 へ看取りも踏まえたその人らしさを支えるケアとは?
・介護の強みを生かした根拠あるケアとは? ほか

セミナー ⑦ 14日 15:15~17:40

書類業務の削減と情報共有の工夫

三嶋 正貴氏
フロンティア株式会社 代表取締役

マイナス 3000 万円からの V 字回復の秘密

予定している内容
・なぜ赤字に陥ったのか
・想い一つに
・ラクウェアでの業務効率化
・インカムでの情報共有でこれだけ変わる
・会議の工夫 ほか

セミナー ⑧ 14日 15:15~17:40

介護分野における外国人採用の実態と今後の動向

勝矢 圭一氏
LIFE・DESIGN 株式会社 代表取締役

外国人従事者採用のメリットとデメリット

予定している内容
・介護分野における外国人採用の法制度と実態
・技能実習生の採用プロセスと課題
・技能実習生が施設や同僚に与える影響、そしてご利用者の反応
・外国人採用による人材不足解消の展望と推考
・人材不足が加速する本業界の将来と地域包括ケア研究会報告書が示すビジョン

セミナー ⑨ 15日 10:00~12:00

共生型サービス、保険外サービス等の実施について

国府田 文則氏
元三菱UFJリサーチ&コンサルティング主任研究員

地域になくてはならない地域資源と評価されるために

予定している内容
・デイにおける共生型障害福祉サービス等の実施に関するポイント
・2020 年から本格的に始まる「地域共生型社会づくり」への対応
・介護保険サービスの位置づけと価値 等
・デイにおける保険外サービスの実施の重要性、実施上のポイント
・今後通所系サービス分野の強力な再編は必至 ほか

セミナー ⑩ 15日 10:00~12:00

デイの管理者が直面するトラブルの対応と予防策
トラブル対応の総論、利用者・家族とのトラブル

神原 宏昌氏
天福の介護サービス総合研究所(株) 代表取締役

トラブルに強い管理者になるために

予定している内容
・トラブル対応の総論
・利用者とのトラブル
・家族とのトラブル
・意見の相違と合意形成
・トラブルに強い体制とチームづくり

セミナー ⑪ 15日 13:00~15:00

介護事業所に必要な地域共生の視点
地域の持つ力をケアに生かそう

濱田 桂太郎氏
株式会社ユニティ 代表取締役

「地域」「利用者」「事業所」それぞれが Win-Win に

予定している内容
・「待つ」ではなく「出向く」
・地域と連携したイベント、活動
・活動のポイントとプロセス
・「その後」の効果は大きい
・認知症や障がいがあっても輝く ほか

セミナー ⑫ 15日 13:00~16:00

ケアマネジャー・他事業所・医療機関・行政とのトラブル

神原 宏昌氏
天福の介護サービス総合研究所(株) 代表取締役

自信を持って交渉できる根拠とスキルを手に入れる

予定している内容
・ケアマネジャー、他事業所とのトラブル
・医療機関とのトラブル
・行政とのトラブル
・多職種、他機関との連携
・管理者の働きやすさと働きがい

認知症ケア 特別講演 ①
 13日(金) 13:15~14:15

認知症予防と認知症のリハビリテーション

講師 近藤 敏氏 (京都橋大学特任教授/作業療法士)

認知症の発症を遅らせ、認知症になっても希望をもって日常生活を過ごせる社会

予定している内容
 令和元年に認知症施策推進関係閣僚会議において、「認知症施策推進大綱」がとりまとめられ、これからの地域づくりでは、「共生」「認知症バリアフリー」「予防」の取り組みがより推進されていきます。その中で介護、医療従事者が「予防」「リハビリテーション」を今まで以上に地域や介護現場でどのように効果的に取り組んでいけばよいのか。作業(生活行為)の視点でご利用者の生活をサポートするリハビリテーションの展開をお伝えいたします。

認知症ケア 特別講演 ②
 13日(金) 14:30~16:00

地域づくりに向けた「共生社会」の取り組みの在り方
 具体的な方法とこれからの課題

講師 矢吹 知之氏 (認知症介護研究・研修仙台センター研修部長)

ピアサポート機能の好循環の視点

予定している内容
 認知症の人とともに生きるとは、認知症の人と認知症についてともに語り合うことから始まる。認知症カフェはその機会の一つでもある。また、認知症の発症は加齢がもっとも大きな影響を及ぼしていることを考えれば、私たちは当事者である。その視点から共生社会を促進するための具体的な活動について考えていきたい。

認知症ケア セミナー ①
 13日(金) 10:30~12:00

認知症の方への個別機能訓練・リハについて

講師 妹尾 弘幸氏 (総合介護施設ありがとう 施設長/理学療法士)

「認知機能訓練」「身体機能訓練」「ADL、IADL 訓練」

予定している内容
 ①認知機能訓練
 「時」「場所」「人」の見当識、注意分散、記憶に対する維持改善のポイントと活動・レク等を含む機能訓練
 ②身体機能訓練
 理解困難な認知症の方にどのように筋トレをするか
 ③認知症の方に対する ADL、IADL 訓練の実際・訓練の工夫の仕方

認知症ケア セミナー ②
 13日(金) 13:15~14:15

認知症の人の行動と環境から考える その人らしさを引き出すための具体的支援方法

講師 住友 幸子氏 (有限会社シヤイニング 代表取締役)

スタッフのある気づきから取り組み始めた支援が、ご利用者の生き甲斐となりご利用者を変えた

予定している内容
 ・気付いたら言葉にしてみよう
 ・影響し合うスタッフと利用者(本人とスタッフは背中合わせ)
 ・本人の笑顔は家族を変える
 ・勇気を出してトライする
 ・当たり前前の生活の中で小さな喜びの積み重ねが笑顔の原液 ほか

認知症ケア セミナー ③
 13日(金) 14:30~16:00

認知症の方への自立支援の環境づくりから考える 施設を利用する方々が地域で活躍する仕組みとは!

講師 山下 総司氏 (介護事業アドバイザー)

きっかけづくりから成功に至る発展までプロセス

予定している内容
 ・地域にある店舗で働くには 何から取り組むべきか?
 ・ご利用者が地域へ出て仕事を対価をもらって仕組むとは!
 ・地域住民を含めた施設資源の活用法(農業)
 ・施設を基盤にして「人」「物」「お金」が循環する循環型地域共生の実践例を知る
 ・「施設」「ご利用者」「スタッフ」それぞれが社会貢献をするためのノウハウ

認知症ケア セミナー ④
 14日(土) 10:00~12:00

バリデーション
 認知症の人の「感情」を中心にした対話・コミュニケーション法

講師 玉置 裕美氏 (公認日本バリデーション協会 副代表/バリデーションティーチャー)

言葉でのコミュニケーションが難しくなっても安心して過ごせるためのアプローチ

予定している内容
 ・バリデーションとは
 ・バリデーションにおけるお年寄りの4つの段階
 ・コミュニケーションとは
 ・共感とは
 ・バリデーションのテクニックを使った演習 ほか

認知症ケア セミナー ⑤
 14日(土) 13:15~14:45

実践的!タクティール® ケア【ワークショップ】
 言葉によらない、手で触れることによるコミュニケーション

講師 木本 明恵氏 (シルフィアホーム 認定インストラクター・リーダー)

手のチカラ、ケアに大切なこと

予定している内容
 ・タクティールケアとは
 ・タクティールケアを行うということ
 ・タクティールケアの効果と活用
 ・タクティールケアのデモンストレーション
 ・タクティールケアの体験

認知症ケア セミナー ⑥
 14日(土) 15:15~16:45

ユマニチュード
 知覚・感情・言語による総合的な対話に基づいたケア技法

講師 森山 由香氏 (高齢者総合福祉施設ひばり 副施設長)

ケアを受ける人、行う人双方に“明らかな変化”をもたらす

予定している内容
 ・ユマニチュードとは、関係性・絆の哲学
 ・「あなたは大切な人なんです」というメッセージを相手に届く形で伝えるコミュニケーション技術
 ・ケアする人とは何か
 ・人とは何か

認知症ケア セミナー ⑦
 15日(日) 10:00~12:00

認知症の方の生活改善につながる じりつ支援のアプローチ
 拒否や意欲低下がある方へのアプローチ

講師 山出 貴宏氏 (株式会社 NGU 代表取締役)

自主的なじりつ支援に向けて

予定している内容
 ・職業倫理の確認
 ・生活動作での活動
 ・リスクマネージメントの見直し
 ・強制的じりつ支援と自主的じりつ支援
 ・個別のじりつ支援(自立と自律・福祉的じりつとケア的じりつ)

認知症ケア セミナー ⑧
 15日(日) 13:00~15:00

認知症の方へのじりつ支援の介助技術

講師 山出 貴宏氏 (株式会社 NGU 代表取締役)

認知症ケアに介護技術の見直しが重要!

予定している内容
 ・職業倫理の確認
 ・介護技術とは?
 ・介護技術を見直す理由
 ・全介助と部分介助の考え方
 ・「立つ・歩く・座る」の基本動作の見直し

実技分科会 A
 14日(土) 10:00~12:00

生活場面で使えるケアレク 10 連発
 ADL 場面・IADL 場面

講師 総合介護施設 ありがとう

日常生活のさまざまな場面や活動にレクの視点で味付け

予定している内容
 ・やる気スイッチを見つけるためのレク・活動
 ・認知症の方の意欲を引き出すケアレク活動の仕掛け
 ・レクの日常化と日常のレク化
 ・現場で人気のレク紹介
 ・身近にあるものを使って考えよう! ほか

実技分科会 B
 14日(土) 13:15~14:45

認知症の方への機能訓練
 身体機能訓練の工夫・集団トレーニングの方法・例をすれば良いのか

講師 川畑 智氏 (株式会社 Pto 代表取締役 理学療法士)

リハビリ効果につながりやすいプログラムの立案と実施

予定している内容
 ・認知症の方の「病期」から運動能力を整理
 ・動作分析「ミミ」からプログラムを立案
 ・取り組みやすい運動と、取り組みにくい運動
 ・「運動拒否・リハ拒否」を防ぐアプローチ
 ・「感情支援運動」「視覚支援運動」「聴覚支援運動」

実技分科会 C
 14日(土) 13:15~14:45

フットトレーニング
 足を守る一定を作る

講師 長谷川 正哉氏 (東山大学保健福祉学部 理学療法学科 教授)

バランス・歩行能力を高めるフットトレーニング

予定している内容
 ・靴の履き方、選び方、使い方
 ・フットケアの効果高めるために必要なフットトレーニング
 ・足部のセルフエクササイズとその効果
 ・フットハンドトレーニング体験
 ・知覚入力型インソール紹介 ほか

実技分科会 D
 14日(土) 15:15~17:40

楽しい認知機能訓練

講師 川畑 智氏 (株式会社 Pto 代表取締役 理学療法士)

すぐに使えるツールを使用し「短期記憶力」と「空間認識力」について考える

予定している内容
 ・「認知症の世界観」と「非認知症の世界観」の差
 ・認知症の方の「病期」から「わかる・わかる」を整理
 ・MCI(軽度認知症)の方への「短期記憶」アプローチ
 ・認知症の方に有効な手段となりやすい「図形」アプローチ
 ・中高度認知症の方に対するプログラム提供時の支援のコツ

実技分科会 E
 14日(土) 15:15~17:40

歩行要介助者への歩行訓練
 足が出ない・膝折れ・傾く・円背・痛み

講師 生野 達也氏 (一般社団法人歩きのコンシェルジュ 代表理事 理学療法士)

「楽に歩ける笑顔」を引き出すための歩行訓練における「声のかけ方」

予定している内容
 ・「うまく歩けない」体験を通して、利用者さんの気持ちを感じる
 ・「足が出ない」「膝折れ」「傾き」などの症状が起る原因
 ・「声のかけ方」を変えるだけで介助量が軽減
 ・ご利用者自身で「楽に歩ける」ための「声のかけ方」が身につく
 ・明日からの歩行訓練が変わる

実技分科会 F
 15日(日) 10:00~12:00

利用者増につながる新しいトレーニング

講師 石田 竜生氏 (日本介護エンターテインメント協会 代表 作業療法士)

面白い!やる気も出る!工夫すると効果も出せ評価に使える

予定している内容
 ・次回の来所につながる「快刺激」を生み出すレク
 ・バツカで終わらない目からウロコの口體体操
 ・お笑い芸人でもある作業療法士が実践する笑いを取り入れた体操
 ・漫才から学んだ介護現場で実践できるレクリエーション 4 つの公式
 ・タオルと新聞紙を使いバランスを意識した日常動作体操 ほか

実技分科会 G/J
 15日(日) 10:00~12:00
 13:00~15:00

脳足トレーニング
 「認知症予防」「転倒予防」「下腿トレ」を同時に行う効果的訓練

講師 総合介護施設 ありがとう

これからの介護に必須のプログラム! 「座位症候群」へのアプローチ

予定している内容
 ・脳足トレーニングとは
 ・座位症候群とは?
 ・認知症を含む新しいトレーニング
 ・脳足トレーニングの実際
 ・明日から使える脳足トレーニングをたくさん体験

実技分科会 H
 15日(日) 10:00~12:00

効果の高い集団プログラムと様々な症状の人を集団で行う工夫

講師 山口 健一氏 (株式会社バイタル エアステージ日本 作業療法士)

高齢者が必ずハマりやる気になる

予定している内容
 ・「できた」「楽しかった」という体験が感じられるプログラム
 ・麻痺側の随意性を引き出す応用的プログラム、運動
 ・身体機能の向上が期待できる活動量豊富なプログラム
 ・プログラムを無限大にする方法
 ・即興で様々な集団プログラムをつくってみよう

実技分科会 I
 15日(日) 13:00~15:00

新しいレク 30 連発

講師 石田 竜生氏 (日本介護エンターテインメント協会 代表 作業療法士)

今実践していることへのアレンジ方法でレクは決まる!

予定している内容
 ・転倒予防の効果高める身近なものを使ったレク・アクティビティ
 ・「動機づけ」でレクと体操により大きな効果を引き出す方法
 ・いつものレクに工夫で認知症・転倒予防につながる方法
 ・転倒予防につながる「2重課題の運動」を無限につくり出してみよう
 ・家でも思わす体が動くに利用者が受け身にならないレク活動 ほか

実技分科会 K
 15日(日) 13:00~15:00

それがいいじゃん!すぐに実践できる ADL・IADL トレーニングの工夫例

講師 山口 健一氏 (株式会社バイタル エアステージ日本 作業療法士)

在宅生活を改善するプログラムや継続してもらうための ワクワアイディアリハ

予定している内容
 ・すぐに取り組める ADL・IADL 訓練
 (調理訓練、戸締り訓練、買い物訓練などの工夫)
 ・「できるイメージ」を持つためにすること
 ・「できないイメージ」をシフトさせるコツ
 ・ニーズを聞きだすコツ ほか

サンセット セミナー ①
 14日(土) 18:00~19:30

介護事業展開のツボ
 参加費別途: 3,000円 ※3日同時参加の方は無料

講師 妹尾 弘幸氏 (日本介護ケア研究会 会長)

介護職員不足の急激悪化による事業者行動パターンの変化と 制度変革の方向性を読むことが事業展開のポイント

予定している内容
 ・人材確保のツボ
 ・利用者増のツボ
 ・小多機、住居系のツボ
 ・保険外、自費サービスのツボ
 ・共生デイ、新しいサービスのツボ

サンセット セミナー ②
 14日(土) 18:00~19:30

新しいこれから求められる!生活相談員の仕事
 利用者・デイ、地域に貢献するために 参加費別途: 3,000円 ※3日同時参加の方は無料

講師 和田 博之氏 (介護会社ヒストリア 代表社員)

自事業所のコンセプトを理解し、具体的に実践するための情報収集と課題分析

予定している内容
 ・組織の員として生活相談員に求める1つの考え方
 ・当事業所でのコンセプトと具体的な取り組み
 ・認知症ケアの理解と今までに無いアセスメント手法と実践
 ・地域へ働きかける具体的な実践事例
 ・最後に…自分の感じている介護へのやりがいとは

サンセット セミナー ③
 14日(土) 18:00~19:30

シーティング
 参加費別途: 3,000円 ※3日同時参加の方は無料

講師 野田 和美氏 (NPO 法人日本介護福祉教育研修機構 認定講師/理学療法士)

その姿勢は危険サイン!! 3年後の拘縮は、いまの座位がつくっている!

予定している内容
 ・シーティングに必要な視点
 ・動作分析とシーティングの評価
 ・疾患別シーティングの視点
 ・安楽な姿勢を保つシーティングに必要な視点(実技)
 ・「活動」と「参加」を高めるシーティング

サンセット セミナー ④
 14日(土) 18:00~19:30

口腔・嚥下訓練と口腔ケア
 参加費別途: 3,000円 ※3日同時参加の方は無料

講師 城野 香也子氏 (NPO 法人日本介護福祉教育研修機構 認定講師/理学療法士)

口腔機能全般の維持・改善でフレイル予防

予定している内容
 ・口腔の評価の仕方
 ・認知症の方への口腔ケアの工夫
 ・不衛生口腔のケア実技
 ・嚥下訓練実技
 ・小集団で行う口腔、嚥下トレーニングの実践と手技

大会参加お申し込み書

書類送付先 ※大会参加証などを送付いたしますので、必要事項に漏れないようご記入ください。

参加の手続き・申し込み・内容のお問い合わせ

TEL (084)971-6686

日本通所ケア研究会事務局

FAX (084)948-0641

〒720-0902 広島県福山市春日町浦上1205

メール info@tsuusho.com

請求先・書類送付先 (必ずどちらかに○印) 法人・個人	請求先・書類送付先住所	法人名	※請求先・書類送付先が法人の場合のみ記入		
氏名 <small>※複数名で参加の場合は代表者名をご記入ください。</small>	TEL () - ()	FAX () - ()	PCメール	@	

参加申し込みについて

- ・中面のプログラムをご参照の上、希望講座を選択して記入ください。
- ・「一般演題発表」「ポスター発表」は自由にご聴講いただけます。※発表希望者は別紙「演題発表申し込み書」よりお手続きください。
- ・その他不明な点がございましたら、お手数ですが事務局までお問い合わせください。

ふりがな	3/13 (金)				3/14 (土)				3/15 (日)	
	午前の部 10:30～12:00	午後の部① 13:15～14:15	大会プレセミナー 13:30～16:00 <small>※5日間研修の方以外参加費：1,000円</small>	午後の部② 14:30～16:00	午前の部 10:00～12:00	午後の部① 13:15～14:45	午後の部② 15:15～17:40	サンセットセミナー 18:00～19:30 <small>※3日間研修の方以外参加費：1,000円</small>	午前の部 10:00～12:00	午後の部 13:00～15:00
参加者名	参加希望講座を記載してください	参加希望講座を記載してください	どちらかに○をつけてください	参加希望講座を記載してください	参加希望講座を記載してください	参加希望講座を記載してください	参加希望講座を記載してください	参加希望講座を記載してください	参加希望講座を記載してください	参加希望講座を記載してください
記入例 ふくやま たろう 福山 太郎	認知症ケアセミナー①	認知症ケア特別講演①	参加する 参加しない	認知症ケア特別講演②	特別講演①	演題発表	シンポジウム <small>※認知症ケアセミナー①のみ 15:15～16:45</small>	サンセットセミナー①	特別講演③	特別講演④
①							<small>※認知症ケアセミナー①のみ 15:15～16:45</small>			
②							<small>※認知症ケアセミナー①のみ 15:15～16:45</small>			
③							<small>※認知症ケアセミナー①のみ 15:15～16:45</small>			

FAX 084-948-0641

お申し込みにあたっての注意事項 ※必ずお読みください

- ・3名以上でお申し込みの場合は申し込み用紙をコピーしてお使いください。
- ・お申し込み確認後、「入金のご案内」を郵送にてお送りいたします。
- ・お申し込み後、1週間経っても「入金のご案内」が届かない場合は、お手数ですが事務局までご連絡ください。
- ・大会当日にご持参いただく参加券等の書類は、ご入金確認後2月下旬を目途に送付いたします。
- ・講座内容によっては材料費が別途必要となる場合がございます。その場合は参加券に記載いたします。
- ・「宿泊」「交通」等の大会参加に関わるご相談がある場合は、旅行取扱業者を斡旋いたしますのでご相談ください。
- ・「各セミナー」「実技分科会」「ポストセミナー」が定員に達した場合は、ご参加いただけませんので、お早めにお申し込みください。

キャンセルについて ※必ずお読みください

- ・参加をキャンセルされる場合は、必ず事務局までお申し出ください。
- ・キャンセルのご連絡がない場合は100%のキャンセル料をいただきます。
- ・ご入金後の参加費のご返金はできませんが、参加者および申し込み内容の変更、大会抄録・資料などの送付はいたします。

もっと詳しい情報はホームページにてご確認ください

通所ケア大会

検索

演題発表・ポスター発表者 大募集



募集要項

応募期間

2020年

2/7
まで

発表日時

2020年 3/14 (土)・15 (日)

- ① PC発表 3月14日 10:00~14:45
- ② ポスター発表 現場向け 3月14日 10:00~17:00
運営向け 3月15日 10:00~15:00

※発表順番は事務局が選定します
※ご自身の発表前後30分以外は選択した大会プログラムにご参加いただけます

発表者特典

- ① 優秀賞を選定し、表彰いたします
- ② 「月刊デイ」に「発表テーマ」を掲載いたします
- ③ 発表者の方は大会参加費を3,000円割引します

発表形式 ①PC操作による口答発表
(Microsoft PowerPointを使用している発表に限る)

②ポスター発表
(ポスター形式での発表に限る)

発表内容 下記のテーマにかかわる日ごとの実践や
施設での取り組み、そのほか介護に関する
工夫ならなんでもOK

発表時間 10分(発表8分/質疑応答2分)

募集題数 ①…20題(先着申し込み順)
②…50題(先着申し込み順)

全国各地の皆さんのキラリと光る現場実践をお待ちしています!!

募集する取り組み例

こんな発表を
待っています

①デイ運営の工夫

- 例) ・短時間デイケアへの移行
・デイケア卒業の工夫
・その人らしい生きがいをつくるデイサービス
・カフェ併設1日4回転デイの取り組み
・本来の通所介護の役割を目指して

②認知症ケア

- 例) ・帰宅願望のあるご利用者に対するアプローチ
・中・重度認知症利用者に対する自己決定の取り組み
・入浴拒否へのタイプ別ケア
・帰宅願望ゼロの工夫

③介護現場でのさまざまな取り組み (自立支援・重度化防止など)

- 例) ・視覚障害者の紙幣仕分け
・夢実現の為に
・生き生き園みがき月間
・中重度のプログラム作成の工夫

④成果が出る!機能訓練・リハビリ

- 例) ・認知症予防の集団運動
・管理栄養士の取り組み~調理動画配信~
・日常生活動作訓練の効果を上げる自主トレ

⑤その他

- (家族の心身負担軽減・地域拠点活動・多職種連携など)
- 例) ・家族の介護負担軽減への取り組み
・デイサービスでの看取り
・地域で暮らすために
・総合事業と出前講座
・居宅訪問指導
・地域への発信!ロコミ効果を格段にアップ
させる取り組み
・多職種連携による復職までのサポート

第18回日本通所ケア研究大会 演題発表 申込書

FAX 084-948-0641

発表分野 (○をつけてください)	①デイ運営の工夫 ②認知症ケア ③介護現場でのさまざまな取り組み ④成果が出る機能訓練・リハビリ ⑤その他	発表方法	①PC操作による口頭発表 ②ポスター発表(1日目・2日目)
演題名	発表内容	どのような発表かを簡単に記入ください	
ふりがな			
氏名	ご連絡先 <small>※下記のとおりかに ○を付けてください (法人・個人)</small>	住所	〒
携帯		TEL	
法人名		FAX	
		メール	

お問い合わせ
資料請求

〒721-0902 広島県福山市春日町浦上1205 (株)QOLサービス内

日本通所ケア研究会 福山認知症ケア研究会

大会ホームページ <https://www.tsuusho.com/meeting/> メール info@tsuusho.com

TEL 084-971-6686

FAX 084-948-0641